

ファゴット公開レッスン
Bassoon Masterclass

アクセル・ブノワ

Axel Benoit



PROGRAM

<公開レッスン Masterclass>

大方 弘夢(3年)

サン＝サーンス:ファゴット・ソナタ ト長調 Op.168

小松 千隼(4年)

ヴィヴァルディ:ファゴット協奏曲 ハ長調 RV.472

高井 亮佑(4年)

ウェーバー:ファゴット協奏曲 ヘ長調 Op.75

成田 和南(4年)

モーツァルト:ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191

立岩 亜唯(院1年)

ビッチ:コンチェルティーノ

通訳 長 哲也(本学講師)

2025年度 特別招聘演奏家シリーズ

2025. 7/26 (土)

13:00～

東京音楽大学
中目黒・代官山キャンパス
TCM ホール

フランス出身の、同世代で最も実力あるファゴット奏者の一人。

2020年よりライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の第一首席ファゴット奏者で、2024年よりマインツ音楽大学の教授を務めている。

これまで、ベルン交響楽団やローザンヌ室内管弦楽団の首席ファゴット奏者を歴任し、ヨーロッパの名門オーケストラに客演首席奏者として招待され、ブロムシュテット、ネルソンス等著名な指揮者と共演している。

6歳でピアノ、9歳でファゴットを始め、リヨン高等音楽院で学び、チューリッヒ芸術大学で修士号を取得。19歳でアメリカの国際ダブルリード協会コンクールで優勝し、数々の音楽祭に参加。室内楽奏者としても活発に活動しており、世界各地でマスタークラスも開催している。

「ピュヒナー」アーティストであり、同社の『スペリオール』を使用している。

入場無料 ・ お申し込み不要

お問い合わせ先: 国際交流センター
study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp